



～気候エネルギー自治を推進します～

日本版「^{しゅちょうせいやく}首長誓約」
高山村誓約式のご案内

日時 平成28年8月11日(木)(山の日) 午後1時30分～午後4時

会場 高山村保健福祉総合センター(チャオル)

近年、私たちの生活は、限りある資源やエネルギーを大量に消費し、自然生態系や人の健康への影響、CO₂の増加による地球温暖化など地球環境に大きな影響を与えています。

こうした状況のなかで、化石エネルギーの節減や再生可能エネルギーを利用するとともに、私たちの身近な消費生活での意識改革を図り、地球環境の保全に貢献していくため、村では昨年12月に新たに「高山村地球にやさしい環境基本条例」を策定いたしました。

また、地球温暖化対策の先進的な取組みをしているEU（欧州連合）では、気候変動問題やエネルギー問題を地域の課題として、CO₂排出量の削減のため、EU人口の約42%にあたる約6,600の自治体が「市長誓約」を行い、①「エネルギーの地産地消」、②「温室効果ガスの大幅削減」、③「気候変動などへの適応」の3つの取組みを一体として、「気候エネルギー自治」を推進しています。

国内では、名古屋大学などが提唱し、日本版「首長誓約」により「気候エネルギー自治」を確立し、地域創生と地球環境への貢献を同時に実現することとして活動を始め、昨年12月には、誓約第1号として愛知県西三河地域の5市（岡崎市、豊田市、安城市、知立市、みよし市）が誓約いたしました。

「高山村地球にやさしい環境基本条例」をもつ村として、村民の皆さんのご理解をいただきながら、地球貢献のために賛同し、日本版「首長誓約」誓約式を行い、これを契機に、なおいっそう“地球環境の保全”に努めてまいりたいと思いますので、誓約式には大勢の村民の皆さんのご参加をお願い申し上げます。

基調講演

「美しい村のエネルギーは地産地消！」

名古屋大学教授
竹内 恒夫 氏

地域の資源を最大限活用して、電力や熱、あるいは燃料をつくり、これらをできるだけ地域で使っていくことを考えてみませんか。

パネルディスカッション

テーマ「地球にやさしい高山村」

- コーディネーター
NPO法人地域の未来・志援センター理事
萩原 喜之 氏
- パネリスト
横浜国立大学教授 松田 裕之 氏
名古屋大学教授 竹内 恒夫 氏
名古屋大学特任准教授 杉山 範子 氏
高山村長 久保田勝士

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 日本版「首長誓約」事務局
高山村

問合せ先 高山村村民生活課 TEL026-245-1100